

(様式4)


令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 函南町立 東中学校

担当者名 田中直子 (2年部)

<コース>
A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣
B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ (B)
2 実施日	令和5年 2月13日 (月)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	2年生 (特別支援学級生徒ふくむ) 5クラス 160名
4 取組内容	<p>講師：若山英史 (ウェルチェアラグビー)</p> <p>【事前】朝の短学活の時間を利用 「車いすバスケットって何だろう」</p> <ul style="list-style-type: none">・車いすラグビー競技の映像視聴 説明・講師 若山英史選手の紹介 <p>【当日】2月13日 (月) 5・6校時 総合的な学習【当日】 パラリンピアン講演会</p> <p>講師：若山英史選手 (車いすラグビー競技)</p> <ul style="list-style-type: none">・講演会 演題「感謝の気持ちを伝えよう」・車いす体験会 タックル体験 車いすラグビーゲーム <p>【事後】振り返りアンケート</p>
5 取組成果 課題 反省等	<p>2月13日 (月) 5・6校時</p> <p>【講演会】</p>   <p>【車いす体験】</p>



【ミニゲーム】



【若山選手へのお礼】



【事後アンケート】

①講演会や体験を通して、スポーツの意義や価値について、興味や関心を高めることができたか。

- ・できた 90.8%
- ・少しできた 9.2%
- ・あまりできなかった 0%
- ・できなかった 0%

②講演会や体験を通して、パラリンピック（パラスポーツ）に興味や関心をもつことができたか。

- ・できた 88.3%
- ・少しできた 11.7%
- ・あまりできなかった 0%
- ・できなかった 0%

③講演会や体験を通して、障がい者への理解を高めることができたか。

- ・できた 90.8%
- ・少しできた 9.2%
- ・あまりできなかった 0%

	<ul style="list-style-type: none"> ・できなかった 0% <p>④自分の生き方や夢を前向きに考えたり、変えたりするきっかけにできたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できた 69.2% ・少しできた 26.7% ・あまりできなかった 0.8% ・できなかった 3.3% <p>【生徒感想】(ロイロノートでの記入によりデータ表示となります)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じラグビーという名前でも、全然違った。男女混合だったり、障がいの重さが違ったりしても同じチームなことに驚いた。もっとたくさんの人が、パラスポーツを知り体験して、面白さを発見できるとよいと思う。(女子) ・体に不自由がない人は、その生活は「普通」だけど、体に不自由がある人の生活は、その人にとって「普通」なのだと思った。人にはそれぞれの「普通」があることを改めて考えました。(男子) ・パラリンピックの選手や障がいのある人に対して、そのことに関してふれていいのかなと思っていました。でも、今回の話を聞いて、前向きに生活をしている人がたくさんいることを知りました。(男子) ・ふとしたことがきっかけで、変わってしまうことがあっても、その状況をうまく生かしていくことが大切だなと思った。一步踏み出す勇気を頭の中に入れて、何か止まってしまったときに頑張ってみようと思います。(女子) ・何かできなくなっても世界が狭くなっても、自分から動き出して世界を広げることが大事だと思った。(男子) ・できなくなってしまうても、諦めずにできることを探すこと、しっかり感謝を伝えることをこれからの生活に生かしていきたいと思いました。(女子) <p>○2020年(実施は2021年)の東京オリンピック開催にむけて、全国の学校関係で積極的にオリンピック・パラリンピック教育取り組んできた。しかし、今回の事前学習の生徒の様子からは、開催後の意識としては、少し低いことが感じられた。そのために、「パラスポーツ」との出会いという面では、生徒にとってとても新鮮で興味関心を高くもち、活動に参加している生徒が多く、理解を深める学習となった。</p> <p>○障がい者への理解では、参加者全員が「できた」「少しできた」と答えている。普段の生活のなかでは、あまり意識できていなかった「共生」の社会について考えていく、よい機会となっていることがわかる。</p> <p>○夢学習(キャリア学習)の一環として、講演会のなかで「夢」についてふれていただいたことで、自分の生き方や夢について考えることができた。講演の中で聞きたいいくつかの言葉が、印象に残っていると振り返った生徒も多い。</p>
7 県教委への要望や意見	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会体験会は、とても好評であり、大人数であったが、実際に車いすを体験させていただけたことは有難かったです。オリパラ開催年と開催年の間をしっかりとつなげていくことが大切と感じます。事業の継続を切望いたします。
8 事後アンケート	<p>以下の問いについて該当するものに○</p>

ト	<p>(1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない</p> <p>(2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない</p> <p>(3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない</p>
---	--